



前田 治 議員



録画映像

介護保険制度に関する件

問 介護保険料の引き上げは行なわないでという高齢者の願いに応えては

答 保健福祉課長 引き上げについては抑制したいという考えです

一般質問

問 高齢者の暮らしは、食料品をはじめとする生活必需品の物価高騰、消費税10%負担、収入の頼みの綱である公的年金の実質減額等により、大変な状況が続いています。

高齢者をこれ以上苦しめないためにも、令和6年度からの第9期介護保険料の負担軽減を進めるべきと考えます。

現時点の介護給付費準備基金の積立額及び、令和5年度決算後の積立予想額についてお聞きします。

答 (市長) 現時点の介護給付費準備基金の積立額は、1億7千50万7千840円となっており、令和5年度決算後の積み立て予想額は約2億円となる見込みです。

問 高齢者にとって介護保険料の負担とこのは非常に大きく、第9期での引き

上げは行わないでほしいという思いが皆さんの共通した願いだと思うが、それに応えていただけるような検討をしているのかお知らせください。

答 (保健福祉課長) 介護事業計画策定の中で、実態調査を行っており、以前よりも生活が苦しくなったとの回答が増えていることから、介護保険料はできるだけ抑制したいという考えです。

介護給付費準備基金残額の推移

	年度末基金残額
H29年度末	2万4千円
H30年度末	1,143万1千円
R元年度末	3,439万4千円
R2年度末	8,721万1千円
R3年度末	1億3,429万7千円
R4年度末	1億7,050万8千円

出典：北斗市各会計決算書及び関係書類

空き家バンク制度に関する件

問 空き家バンク制度の成果及び課題への認識は

答 市長 空き家の解消及び移住促進に一定の効果があったものと考えています

問 市が実施している空き家バンク制度の活用状況は、総務常任委員会において説明があり、制度が開始された平成28年度以降、登録数が94件で、契約成立まで至ったのが68件、そのうち市外からの転入者が24件とのことでした。

空き家バンク制度の成果及び課題への市長の認識についてお聞きします。

答 (市長) 空き家バンク制度の成果及び課題への私の認識については、空き家の解消及び移住促進に一定の効果があつたものと考えています。

今後、よりこの制度を活用していただけるよう、引き続き空き家バンク物件仲介事業者と協力し、登録物件を充実させるなどの取り組みを実施してまいりたい。

自衛隊への名簿提出に関する件

問 自衛隊への名簿提出は、市町村の義務か

答 総務課長 義務とはなっていない

問 住民基本台帳法では、一定の要件を満たした場合のみ、住民基本台帳の住所・氏名・生年月日・性別の4情報が閲覧可能となっています。

しかし近年、自衛隊からの求めに応じて、名簿を自衛隊に差し出している自治

体が出てきているようですが、北斗市における状況についてお知らせください。

答 (市長) 自衛官及び自衛官候補生の募集の事務の一部に関しては、自衛隊法第97条の規定に基づく市町村の法定受託事務であり、また自衛隊法施行令第120条の規定により、防衛大臣は市町村長に対し、募集に関する必要な資料の提出を求めることができるかとされています。さらに、

令和3年2月5日付で、防衛省と総務省から、住民基本台帳の一部の写しの国への提出は、自衛隊法及び自衛隊法施行令に基づく事務であるという通知があり、本市においては、令和3年から、自衛隊函館地方協力本部からの文書による依頼を受け、自衛官及び自衛官候補生の募集対象となる満18歳、満22歳住民の氏名、生年月日、性別、住所の4情報を住民基本台帳から抽出し、紙媒体の名簿として提供しています。

問 名簿提出自体は、市町村の義務か。

答 (総務課長) 義務とはなっていない。個人のプライバシーを守るべき市町村が、本人の承諾なしに第三者に提出するということはあっていいのかわかりません。

答 (副市長) プライバシーの保護という観点に立った場合、周辺自治体の状況も確認しながら、何らかの適切な配慮を講じていく方向で検討していかねければならないと認識をしています。